

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒213-0012
 住 所 川崎市高津区坂戸3-2-1 K S P 西棟401号
 氏 名 株式会社 ケイエスピーコミュニティ
 代表取締役社長 鯉登 禎行

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項(同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社ケイエスピーコミュニティ		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 高津区坂戸3-2-1 かながわサイエンスパーク 西棟401号		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	K	不動産業, 物品賃貸業
	中分類	69	不動産賃貸業・管理業
主たる事業 の内容	不動産管理		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	3,245	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂

(第2面)

計 画 期 間	2019 年度 ~ 2021 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。

2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。

3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。

4 ※印の欄は記入しないでください。

5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

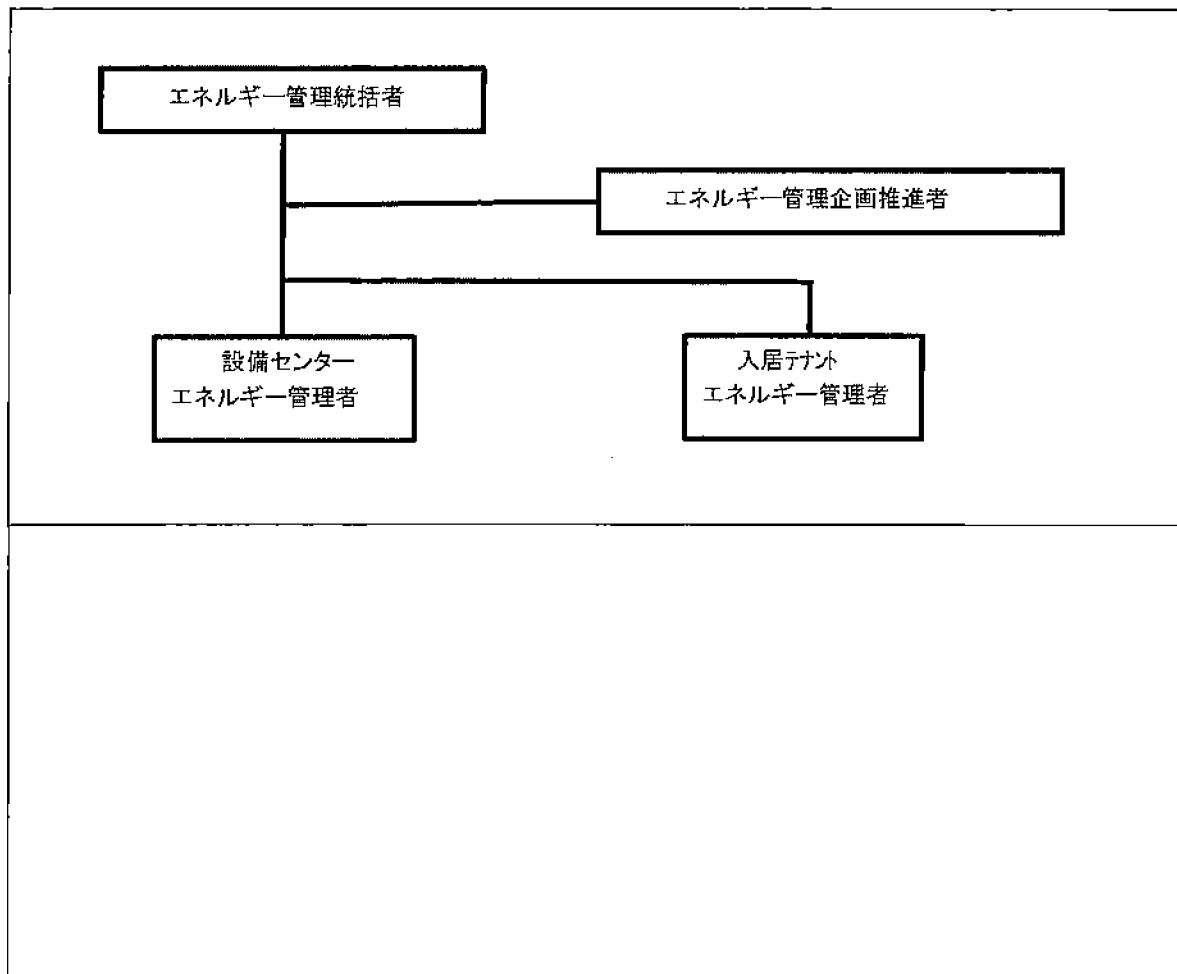
(1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

・地球温暖化対策に関する取り組みを、継続的に推進する。

(2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDCAサイクル）を行うための方針

- ①省エネ及び排出量削減の目標設定を行い、年度ごとの計画を策定する。
 - ②計画の進捗管理と省エネ及び排出量の実績管理を行い、効果について検証を行う。
 - ③検証結果について評価を行い、今後の計画について検討を行う。
- 以上の基本方針によりPDCAサイクルを実行・管理する。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（(実)は実排出量を、(調)は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等		
基準	年度	2018				年度
目標	年度	2021				年度
基準	排出量	(実) 5,650 (調) 5,564	t-CO ₂	(実)	(調)	t-CO ₂
目標	排出量	(実) 5,480 (調) 5,397	t-CO ₂	(実)	(調)	t-CO ₂
削減量		(実) 170	t-CO ₂	(実)	(調)	t-CO ₂
内訳	対策実施による削減量	(実) 170	t-CO ₂	(実)	(調)	t-CO ₂
	上記以外の削減量	(実) 0	t-CO ₂	(実)	(調)	t-CO ₂
削減率		(実) 3.0	%	(実)	(調)	%

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
原単位等の活動量					
原単位の単位					
基準年度の値					
目標年度の値					
削減率		%		%	

ウ 目標設定に関する説明

テナント入居率変化による影響はあるが、照明設備のLED化、空調設備の更新、受変電設備の更新などを実施する事で、年率1%削減を目標とし、3年間で3%とした。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容（別表第1から6等を参考に記載してください。）

計 画	(1) 照明設備のLED化：蛍光灯器具のLED化 (2) 空調設備の更新：空室フロアを中心とした空調設備の更新 (3) 受変電設備の更新：トップランナー変圧器への更新など受変電設備の更新。 (4) エレベーターの更新：各棟エレベーター順次更新 (5) ポンプの更新：上水・雑用水ポンプの更新 (6) 推進体制の整備：入居テナントへの省エネ協力依頼文書配付と管理関係者による省エネ会議を開催し温暖化対策の意識向上、情報共有を進めていく。
第1年度	/
第2年度	/
第3年度	/
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)	/

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

<ul style="list-style-type: none"> ・共用部一部の照明器具LED化(H28.2～) ・テナント入退去時における高効率蛍光灯器具(FHF)への更新(H24.1) ・共用の限定される場所における、人感センサー設置(H23.8) ・非常口、通路、階段誘導灯を高効率型器具に更新(一部人感センサー)(H24.6) ・外周部街灯を省エネ型(LED・エバーライト)に更新(H27.2) ・共用部FCU更新(H28.2 今後順次更新予定) ・各棟高圧受変電設備更新(変圧器等)(H28.1～) ・空調設備更新(H29.4～)
--

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検討結果
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他()		
その他()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム(FEMS、BEMS等)	○
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他()	
EV、PHV、FCV	×	その他()	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	なし
第1年度	
第2年度	
第3年度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	・空調設定温度の適正化
第1年度	
第2年度	
第3年度	

7 基準年度のエネルギー起源CO₂の排出の量等の実績 (1、2号該当者等)

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO₂の排出量

(実)	5,650	t-CO ₂
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

3,245	K L
-------	-----

ウ 事業所の数

1

(2) 事業所等单位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
かながわサイエンスパーク	川崎市高津区坂戸 3-2-1	5,650 t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂